

刊夕日三月三



定額 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
廣告料 十二字以下 一行五元 拾行以上 九折
印刷部 印刷費 印刷部 印刷費
發行部 常務 電話 六三〇〇
社 東京市本郷區 平町田 電話 六三〇〇

一文不智の信仰

眞 繼 雲 山

水がめに蓋がしてあつては、月はうつらない。湯呑みに蓋がしてあつては、茶を注いでも折角のお茶は外側にこぼれてしまふであらう。求めずば則ち已む、苟くも道を求めやうとするものは、先づ虚心淡懷でなければならぬ。さうして謙虚な態度をもつて自らの心の扉を開かねばならぬ。そのとき初めて佛の光明は徹到し、法の道と一味になることが出来る。

理はない。「それ八萬の法藏を知るといへども後世を知らざる人を愚者とす、たとへ一文不智の尼入道なりといふとも後世を知るを智者とす」と蓮師も仰せられてある。この文の意は、死後の安心がつかぬやうでは、智者も一文不智の尼入道に如かずとの教へと思はれるが、一文不智の尼入道なればこそ心氣清朗、湛然無我であるゆゑ、佛敎の體得が容易なのである。大臣とか大将とか博士とかいふ俗世間におけるエライ人々は、學門や戦争にかけては成る程エライのであらうが、佛法を求むるの一段になると、エライければエライほど、先入主の雜物が多いから清新な佛敎の法味は分らない。花嫁の初いゝしい風味は、處女にして初めてその資格があるのと同じやうに三十後家に花嫁の新味はない。蓮如上人は更に竿頭一步を進めて「佛法をば學匠物識りには言ひ立てず。たゞ一文不知の人も信ある人は佛知を加へらるゝ故に、佛力にて候ふ間、人が信を取るなり」と釋されてゐる。

學匠物識りは佛法を言ひ立てずとは、彼れ等には生きた佛法が流れてゐないからたとへその言議が佛法の論題であらうとも結局、佛法には成つてをらぬ、眞の佛法を言ふてをらぬにひとしいとの文意である。一文不知の人も信ある人は佛智を加へらるゝとは、佛智は人間の智慧でなくして則ち佛様から賜りたる佛の智力である。大臣大将の智は如何にエラさうでも結局人間の力以上のものでないから佛様から御下賜の智慧には叶はない。信ある人の智は人力ではない佛智であり佛力であるから、その信心は正信正銘、金剛不壞であるとのお示しである。心に墨礙なく清澄、水の如くであれば佛智は即時に信となつて心中に宿る。然るに大臣大将の方は信が宿を借りたいと思ふても既に先入の自我といふ主人公が頑張つて御座るから佛力も加ふべき餘地がないのである。總じて佛智といひ佛力といひ信仰といふも、佛心を迎へて佛位に轉任するの謂ひに外ならぬのであるから我慢自力の強くして轉身の解脱味なき俗世間のエライ人々には概ね佛縁は無きことである。

堂々……

斯界の群を抜く

セリザワタクシー

最高級車プロモス號増車致しました

何卒御用命の程御願ひ致します

電話三九五番

新入學生への

プレゼントには……

御携帶用に

ゼヒ時計を

お奨め致します

常に商品の確實と流行の粹は時代のスタートを切つて顧客本位を生命として各位様の御来店をお待ちして居ります

御注文及び修理は

電話一九五番へ

鐵道省御用

金 光 堂

平五(釜屋向ひ) 電話一九五番

玉屋洋品店

平町田町通電話五五六番

東京市本郷區込追分町

(茶代不用) 上野驛ヨリ(自動車約五分 電車約十五分)

館 駿 込 館

電話(小石川)三一六五番

一泊金一圓八十錢(食附但々二食)

外科 X 光線科

性病科

外科

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

入院 隨 意

炭石 スカゴ

頂けますこと

わたし

お隣りへも

お奨め

しませうかしら

まあ!

よく、此の品が

こんなにな。お安く

(良い品を安く賣る店)

電話三三七番

阿部石炭商店

生立つ日

大地への第一歩

各校の卒業式

学舎を

四年あるひは五年の長い年月の間共に悲しみ共に親しんだなつかしき学舎と、恩師と、絶ち切れぬ惜別の情を抑へながら波風荒き社会へ、或は上級学校へ、團欒に包まれたわが家へ、まどろかな夢を結ぶニユホームへと、それく進路を異にした幾多の若き男女が旅立つ日は訪れて来た。長い間、雪の日も雨の日も育んだ恩師、育くまれた教へ子の

惜別の情

は涙……すゝりなき……となつて学舎の隨所に見受けられる時は来た「愛しき教へ子等に幸をあたへ給へ」とこしへに」と祈る恩師の心「先生永く御健康で私等教へ子を永久に幸福の道へ導き下さい」と訴へる幾多の男女！共に互の幸を祈りながら大地へ第一歩を印して行く

日は訪れ

たのだ。平町各学校のお別れの日はその如くである

- (七日)磐城中学校(十二日)平商業学校(十八日)磐城高等女学校(十九日)佑賢学舎(廿四日)平第一第二、第三各小学校(廿五日頃)平陽女学校(上旬頃)藤田女学校

就職率増す

去月の紹介所

平町職業紹介所の去月状況に依ると求人者は男七十五名、女十一名合計八十六名求職者は男八十九名、女七名、合計九十六名其のうち就職した者が男六十四名、女六名

櫻花に

平の一字

巧妙に圖案化

平町では在來一定した町章がなかつたが今回は制定する事となり過般の町會に提案可決をみたので目下構圖考案中である、大體平町をシンボルするため櫻花に平の一字をあしらつたもの又は平の文字を巧妙に圖案化したものを採る筈で今春の産博に各地方民が多数入込む前に製作使用する豫定であるが制定の上は町吏員關係者が佩用するは勿論一切の町關係物にはそのマークを附ける方針であると

飛行機

建造

資金募集

平郷軍分會が

平在郷軍人分會では義勇飛行機福島號の建造資金を募集する事になつたので明日より全團員を六班に分け全町の有志を一一口五十錢以上の寄附を受ける事になつたが募つた資金は建造費並に満洲上海兩事變平町出身者の慰問金にするものでありと

巡視豫定

五六七三日間

五日に來平初巡視する赤土内務部長の郡下豫定左記の如くである

- (五日)午後來平 警察署 縣稅務 出張所 土木監督所 住吉屋宿
- (六日)訓育院 片倉製糸工場 平上水道配水池 中學校 女學校 豊岡樂港 回春院 江名漁業組合及び漁港 中ノ作漁港 小名濱築港 漁業組合 水産試験場 永産工業會社 新米宿
- (七日)植田署 勿來關趾 影塚隧道 鮫川堰 湯本町水道工事 平驛より歸福

平町養蠶組合役員

平町養蠶實行組合では去る廿九日町役場會議室に總會を行ひ役員の改選を行つた結果理事酒井猶次、鈴木惣五郎、鈴木藤一の各氏並に監事に鈴木守彌、鯨岡藤七の各氏はいづれも再選された

平映畫界

▼世界館 帝キネ作市川玉太郎主演「忍術浪花脚行」

東亞作品尾上菊太郎、原駒子主演「輕華血笑記」東亞作品橋田壽賀子主演「坂道に灯あり」パラマント作「猛獸映畫」ランゴ

平 館 自活作品光岡龍三郎主演「旅人」松竹作品市川右太衛門、大江美智子主演「旗本退屈男」日活作品小杉勇、夏川静江主演「海のない港」

平職業紹介所報告

求人部

- △女中 卅歳迄 尋卒 月十圓位 (東京市某)
- △農夫 卅歳以下 尋卒 月八圓位 (高久村某)
- △旅館女中 四五歳迄 月五圓外チップ(富岡町某)
- △洋服徒弟 十八歳 尋卒 仕着小使 (平町某)

求職部

- △事務員 廿歳 中卒 給料面談 (平町某)
- △事務員 廿二歳 商卒 給料面談 (平町某)
- △洋服見習工 廿二歳 尋卒 給料面談 (湯本町某)
- △製板工場 卅二歳 尋四修 給料面談 (平町某)
- △外交員 廿九歳 早稲田專門部半退 給料面談 (好間村某)

平町人事

回出生

- △胡摩澤六六 築館正氏三女
- △播磨小路四 安藤架染藏氏六女 照代
- △三丁目三三 當時東京府下荏原郡碑衾町四九八板橋勇治氏二女 サツ子

募 三勇士 遺族の 甲慰金

嗚呼忠勇無比の三勇士何ぞ其の壯烈なりしぞ鬼神も爲めに慟哭せむ。實に振古未曾有驚天動地の偉業にして人生を超越し洋の東西に冠絶す。古今英雄多しと雖も蓋し三勇士に如くものなからん宜なる哉其の心情英雄以上の英雄なり。

今や同胞國を擧げて戦に赴かんとす誰か彼の三勇士に感激せざるものあらむ殊に目下外交は危機に瀕し東亞の風雲彌々急ならむとする秋、内は國民の士氣を鼓舞し外は國軍の威武を宣揚する誠三勇士に負ふ處甚だ大なるを痛感するなり。

名將曰く「吾が皇國も三勇士ありて亡びず」と眞に至言にして正に彼を弔ふ最大最高の弔辭なり。

然り彼等三勇士こそ日本軍人の龜鑑にして大和民族發展の尊き犠牲者なり。

吾人は彼等殉國の忠誠を永遠に紀念し併せて千古不磨の英靈を弔はん爲め彼の三勇士遺族へ薄志を饒け以て聊か勇士の靈を慰んとす

愛國の士奮つて賛せられんことを

阿部政右衛門 常磐毎日新聞社 後援

但し

- 一、弔慰金一人金拾錢均一に願ひます
- 二、右弔慰金は平驛前九ツ阿部石炭店又は常磐毎日新聞社に御届を乞ふ
- 三、寄附者芳名を常磐毎日新聞紙上に掲載領收書に代ふ

寄附者芳名 第三回分

- | | |
|-------------|-------------|
| 星 川 彌 | 荒 木 良 男 |
| 酒 井 喜 代 正 | 瀧 川 光 男 |
| 酒 井 猶 次 | 吉 田 五 郎 |
| 矢 野 カ ネ ヨ | 小 坂 部 忠 次 |
| 鈴 木 長 次 | 古 畑 一 男 |
| 佐 藤 幸 次 | 前 田 岩 吉 |
| 山 岸 幸 作 | 柴 田 長 助 |
| 遠 山 稻 吉 | 吉 田 朝 次 郎 |
| 大 和 田 佐 四 郎 | 小 谷 松 莊 太 郎 |
| 伊 藤 寅 市 | 鈴 木 一 夫 |
| 門 馬 淺 吉 郎 | 門 馬 政 衛 |

産業博協賛會の

事業計畫書成る

野外演藝場や大アーチ

藝妓組合でも準備中

平町では昭和産業博覧會の協賛會は會長青沼絳太郎氏副會長諸橋久太郎、山崎清三、猪狩庄平、山崎幸三郎の諸氏と決定事業計畫書につき寄り／＼協議中の所大體左の如く決した

- ▼宣傳の案内圖及記念エハガキの發行
- ▼地方村産名所遊紹介覽のパンフレット刊行
- ▼野外演藝場を經營し無料觀覽せしむる

- ▼旅館料理店並に交通機關の料金を協定實施せしむる
- ▼各種の集合を勧誘する
- ▼驛前に大アーチを建設
- ▼町内の裝飾をなましむる
- ▼尚平町藝妓屋組合でも公園と會場内に舞臺を設け花期中晝夜二回に互り手踊りを無料公開する筈で本日組合から品澤及び眞佐の家の女將が上京揃の衣裳等の仕入準備中である

船中から消えた

漁夫の行方

危く沈没を免れ
目下屍体を搜索

石城郡豊間村薄磯政井富治(三)は二月二十八日同郡江名濱中之作鈴木權三郎所有の石油發動機漁船榮丸に乗込み双葉郡請戸濱沖三十海里の場所へ機船底曳網漁業に従事午後七時半頃激浪のため船体が破れ海水が侵入するので急遽修繕すべく鹽釜港に向け航進中二十九日午前三時ころ名取郡閉上濱沖合で政井の姿が見え

なくなつたが船体沈没のおそれあり鹽釜に到着後搜索方を願ひ出でた

女監視

試一驗

愈十三日

既報今春の昭和産業博覧會女監視員は平職業紹介が廿九日を以つて受付を締切つ

世も末?

寺の本堂で

住職を頭に

車座で賭博開帳

石城郡小名濱町宇蛭川南の地福院本堂で二日午後十二時半頃同院住職宮島壽光(五)及同人妻イシ(五)同町古港小野光太郎(五)庄司リ

ノ(五)の四名が車座となつて花札賭博の開帳中密行して居た小名濱駐在所員に踏み込られ一齊に檢査され目下平署で取調中である

タドン行商の女

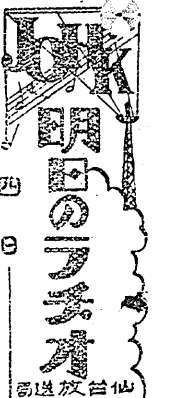
窃盜の手初めに腰巻

平町樓町仲田キン(三)は昨年九月來よりタドン行商をして居るうち行商も面はしく行かぬので昨年十二月八日八幡小路山村竹治方より三圓餘の腰巻を窃取した外下駄帽子等の小物を數回に渡つて窃切せる事發覺昨日平署に檢査された

本社長

放送

本日仙臺放送局から川崎本社長宛童話のラヂオ放送依



今晩は、の風
曇明日は北西の
風に變り晴

今晚の部

後六、〇〇(子供の時間)
童話劇「お人形の退院」金の鈴 兒童樂劇團
後七、三〇(時事講座)「滿蒙の礦物資源」前滿鐵地質調査所長理學博士村上飯藏
後八、〇〇(常磐津)「初恋」千種瀧事「常磐津和佐太夫外

明日の部

後八、四〇(箏曲)
後九、三〇(奉天より)
後九、四〇(全國ニュース)氣象通報 番組豫告
後九、一〇(料理献立)「兎肉のポール玉葱のソース」かけ「朴澤松操學校」
後一〇、三〇(家庭講座)「花壇を彩る草花の色々」尾崎哲之助

素知らぬ顔で

オーバー失敬

昨日午後四時頃石城郡内郷村宇金坂磐城炭礦病院内で同村宇御殿山の木村益五郎が診斷を受け待合室に來た處同人の茶色オーバーを着て立去らんとする男がある

情夫と駈落の

女が萬引

持合せ金がなく

フト魔がさとして

昨夜七時頃田町の根本時計店を訪ねた夫婦者らしい二人連れが時計指輪等を出させて見て居るうち妻が時價五圓餘の指輪を萬引せんとするのを店員が発見直に

平署に突き出したが取調の結果田村郡小野新町で呉服類の外交員をして居た吉田傳吉(三)同人の情婦村田テ(三)の兩名で平町に駈落して來たが持合せの金が無

美味!

芳醇!

宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番



(百六十七)

【載轉禁】

破綻 (2)

渡邊 默禪 作
布施 平八郎 畫

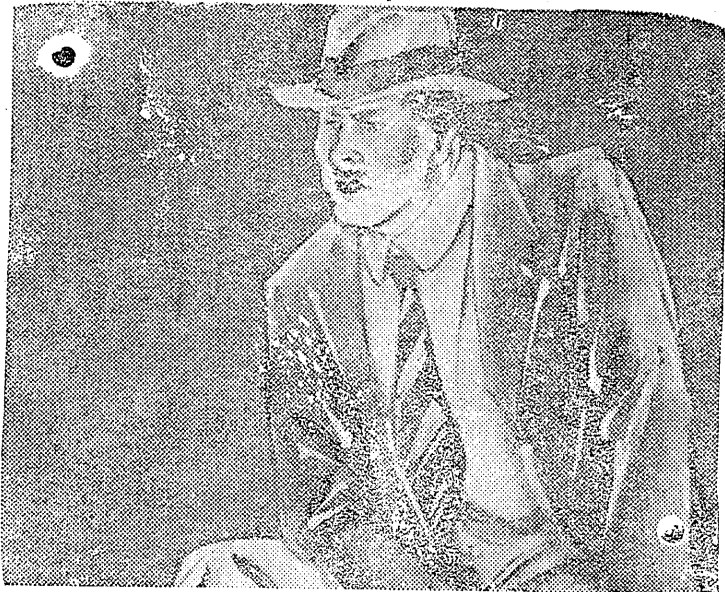
『右の方に寫つてゐる女がいつか奥さんと山王の森のなかで話をして居た横濱の豪商、若尾さんの令嬢として私に紹介して下さいました。人です、ね、ね、然うでせう。』

『それから左の方の椅子にかゝつてゐるのは、何處の貴婦人でせう、何ですか、奥さんによく似て居ますなア、奥さんにそっくり瓜二つ、これは御姉妹でもおありになるんですか、併し奥さんには御姉妹がおありにならない筈でんが……』

『悪いことは出来ませんね奥さん、貴女はちよいと野毛坂の鳥部花子といふ女の家へ遊びにゐらつしやるでせうあの花子と此寫眞はよく似て居ます、若尾の令嬢なのか、寫眞の女が花子なのか、俺にはどれがどれだか些とも分りませんよ、併し若尾の令嬢は違つてゐても、その花子に相違ないやうです、ね、ア、ハ、ハ、』

いや、此花子といふ奴は若尾の落胤だなんて言つて居るさうでんけれども、何の落胤どころか、洗つて見たらお坐が覺めるグソイオリストだのダンサーだのといふのは表面を飾る世帯であつて内實外人を相手に肉を

被仰いました、私には名譽もある、一節操もある、それを傷めるやうな不道徳な所爲はできない、お前は私を墮落させて女としての生命を奪ふつもりなのか……へん大きく出ましたね、知らない奴なら煙に巻かれて、さすがは男爵未亡人見上げたものだと思へ入るもするだらうが、此高野だけはドツコイだ、おくさてちよつと此處で承りますが、貴女の被仰つた名譽といふのは、また節操といふのは、一体どんな物体ですか、尾陋な話ですが、狐の糞が干固



賣る魔の女淫賣だつてえちやありませんか

高野は勝ち誇つた目の色を輝かして、一際鋭く郁子の胸を搾りかけた。『おくさん悪いことは出来ませんね、貴女は過日何と

まつて毛の生えたのを、馬鹿者は寶珠の玉だといつて拜んでゐるさうですがね、恐らくそんな物でせうかな』

前を瞞かしちやあ、三日にあげずその宿に出たり入つたりするのは、果して名譽のことなんですか、おくさん、それからその兄だといふ米國歸りのキネマ役者、いやに顔のノツペリした男地獄とその淫賣宿でふざけちらして微醉氣嫌かになかで自動車に相乗宜しくどつかへ泌け込の寸法なにか飛んない節操をお持合せになつたもんだ、それが墮落でなくつて、何でせう私が墮落させなくつたつて貴女はとつくの前に墮落してゐるぢやありませんか、女の生命が聞いて呆れらアハ、ハ、』

高橋時計店

精幸堂 號 平町才樋小路

各種時計、眼鏡、修理、交換、電話、三〇番

お醤油は……ヤマフル

醤油味噌、たひら正宗、鯉節食料品

山崎合名會社

福島縣平町電話營業部二釀造工場、明治生命磐城代理店、山崎與三郎

りん病、こしけ、永らく悩む人の福音、天下の名湯別府温泉で出来た無効返金責任藥

全國知名新聞、朝日、東京日々、大阪毎日、富士、雜誌、推獎、講談俱樂部、主婦之友廣告乞御參照

右は若里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし慢性淋病、こしけ、渦渴の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各葉であります。尙ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は殘藥引換に全部異議なく返金します。論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。慢

美本淋病治療書無代進呈、此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送藥す。代金引換廿三銭手数料金納の事。

藥價、急性用(黒箱) 一週分 參圓、慢性用(赤箱) 一週分 五圓、特約一、平町古鍛冶町一〇、手販賣、阿康藥舖、縣社ノ下(電話四四番)

平新川町十九

木村病院

電話一六四番

産科、婦人科、院長 木村寅次郎、内臟外科、醫學士 松永憲一

梅毒、淋病

淋病、皮膚病、婦人病、腸胃病、門專、十二指、腸虫病、院醫科、松村、町南平、電話一七〇

一冊の代金で御希望通りな五冊の雜誌が自由の讀める川崎回文庫

電話六三〇番、(申込次第規則書進呈)

井坂醫院

平町、電話九五九